

「ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし」の運用経過と 北欧ハイ・イールド社債の投資環境について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし」（以下、ファンド）の運用経過ならびに北欧ハイ・イールド社債の投資環境、今後の見通しについてご説明いたします。

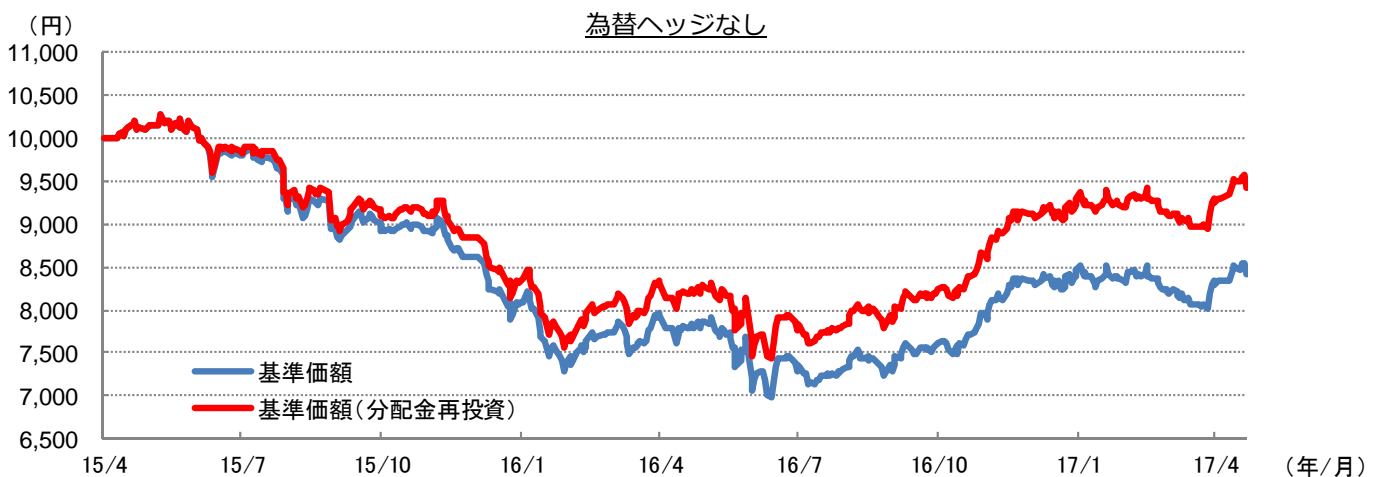
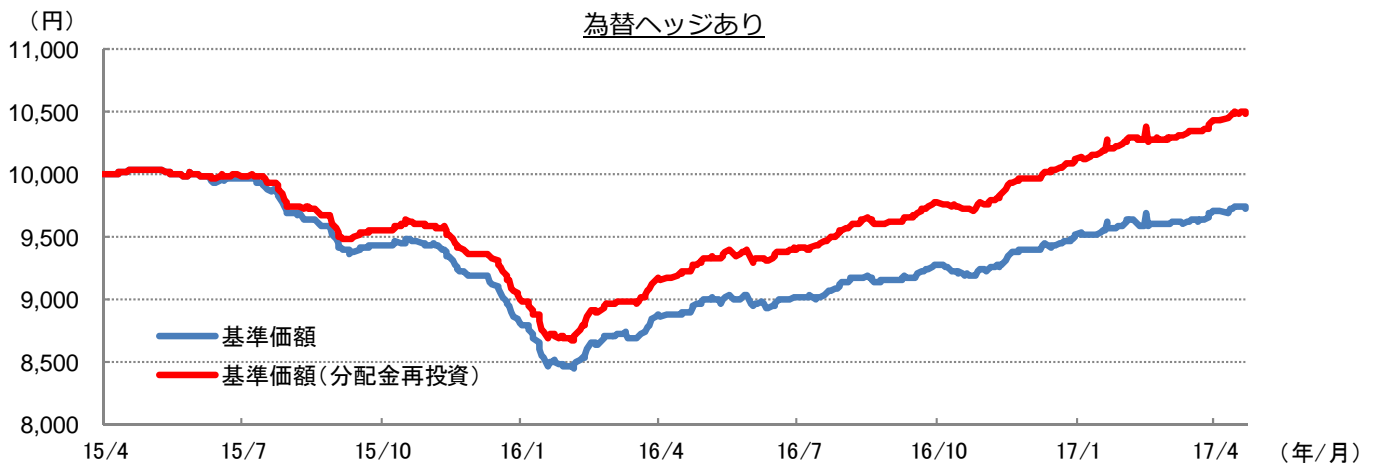
1. 設定来の運用経過について

ファンドの基準価額（分配金再投資）の2017年の年初来騰落率は、2017年5月19日現在で、＜為替ヘッジあり＞+5.3%、＜為替ヘッジなし＞+4.1%となりました。

ファンドは産油国であるノルウェーへの資産配分比率が40%程度となっていることなどから、原油価格の動向の影響を受けやすいという特徴があります。ファンドの基準価額は、設定日以降、原油価格が歴史的な低水準で推移したことによる影響を受けましたが、2016年2月に原油価格が底打ちしてからは上昇に転じました。その後も、ノルウェーやスウェーデンをはじめとする北欧主要国の経済が好調であることなどを背景に、上昇基調が続きました。

基準価額の推移

期間：2015年4月28日(設定日)～2017年5月19日、日次



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。———

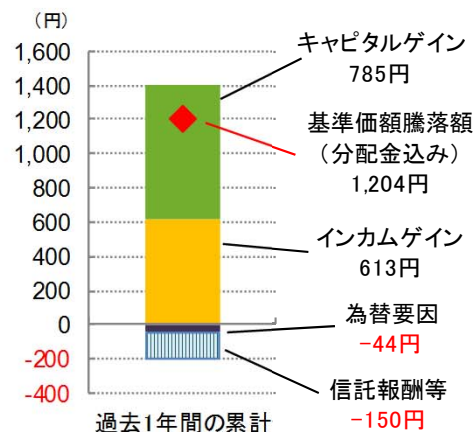
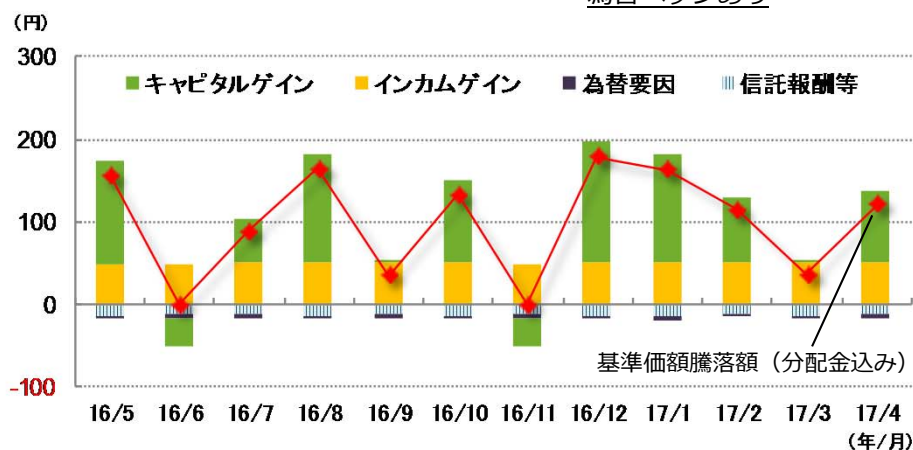
当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。

過去1年間のファンドの基準価額変動の要因分解を見ると、インカムゲイン（利子収入）の着実な積み上がりに加えて、市場環境の回復に伴ったキャピタルゲイン（価格変動による利益）が全体のパフォーマンスに大きく貢献していることが分かります。

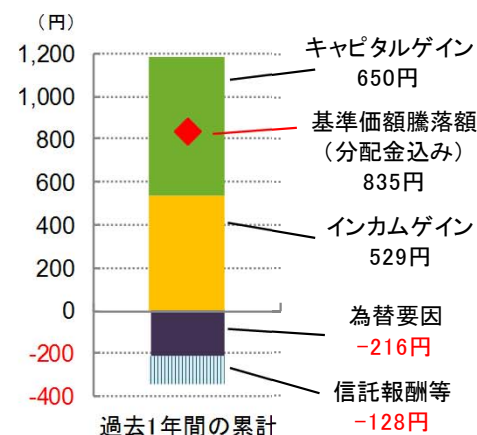
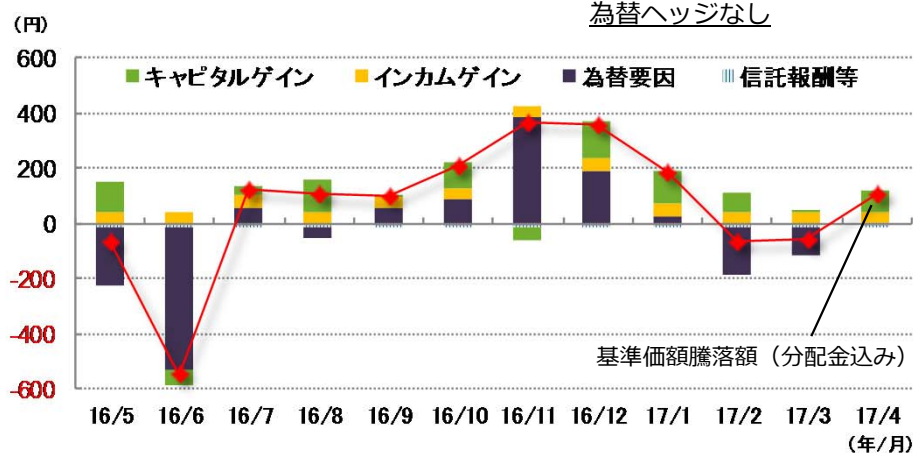
過去1年間の基準価額変動の要因分解(概算)

期間：2016年5月～2017年4月、月次

為替ヘッジあり



為替ヘッジなし



要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、円貨にて表示しております。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

以下はファンドが投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社であるDNBアセット・マネジメント・エーエスからの情報に基づいて作成しています。将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2. 北欧ハイ・イールド社債市場を取り巻く投資環境

資金流入の増加が見られる北欧ハイ・イールド社債市場

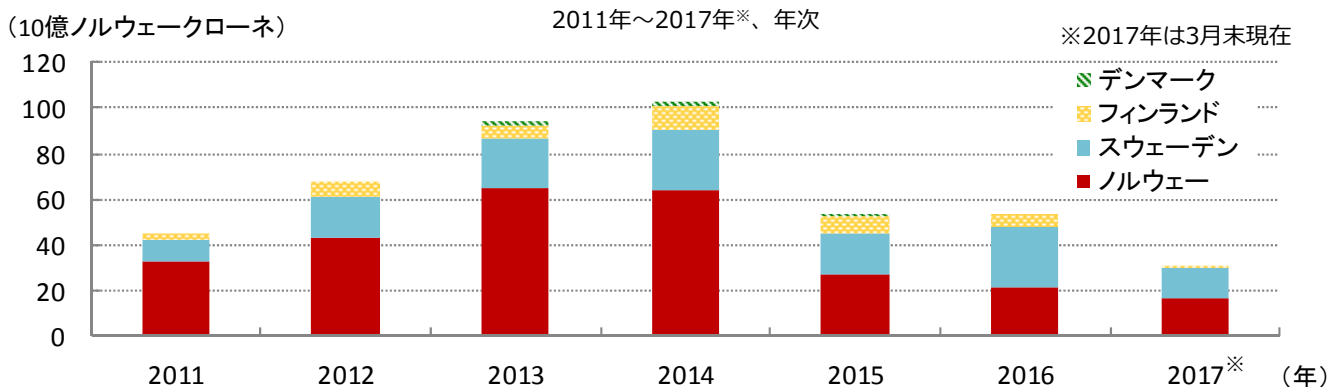
◆ 堅調な経済を背景に北欧ハイ・イールド社債市場に資金の戻り

2016年終わり頃から、北欧ハイ・イールド社債市場への資金流入が増加しています。ノルウェーについては、2017年1～3月で、既に2016年の年間資金流入額に近い水準まで達しました。2015年から2016年にかけては多くの機関投資家が北欧ハイ・イールド社債市場から投資資金を引き上げましたが、その後、北欧経済の堅調さなどを背景に再び市場が活発化しています。この傾向は当面続くものと見ています。

◆ バリュエーションは割安、利回りの高さが魅力的

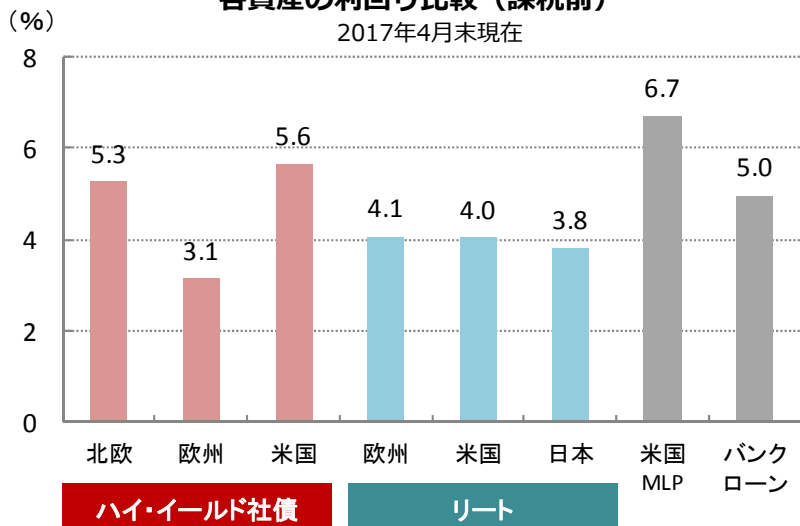
北欧ハイ・イールド社債市場には、依然としてファンダメンタルズから見て割安の銘柄が多く残っています。そのため、他の資産と比較して相対的に利回りが高い状況です。また、デュレーションが短いため、今後見込まれる金利上昇時において債券価格下落の影響を受けにくいことから注目される資産です。

北欧ハイ・イールド社債市場への資金流入の推移



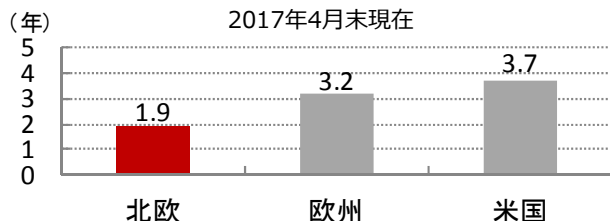
各資産の利回り比較 (課税前)

2017年4月末現在



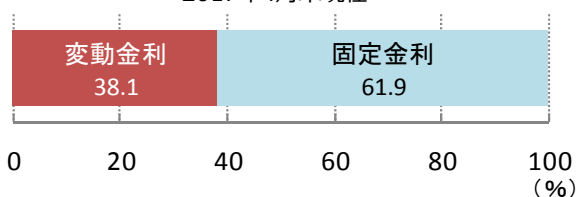
各地域のハイ・イールド社債のデュレーション

2017年4月末現在



北欧ハイ・イールド社債市場の変動・固定金利の構成比率

2017年4月末現在



上記で使用した指数については8ページをご参照ください。

(出所) Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ、ブルームバーグ等のデータを基に野村アセットマネジメント作成

— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

— また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。また、ご自身でご判断ください。

原油価格は直近で下落したが、北欧ハイ・イールド社債市場への影響は限定的

◆2017年の原油価格の下落時でも、ファンドのパフォーマンスは上昇を続ける

原油価格は、2017年初めから2月頃までは安定的に推移していましたが、3月に入ってEIA（米国エネルギー情報局）が原油の在庫統計を発表し、在庫が市場予想を大幅に上回ったことなどから急落しました。その後も、世界的な原油供給過剰への懸念がくすぶりました。

しかし、ファンド＜為替ヘッジあり＞の基準価額（分配金再投資）を見ると、不安定な原油価格にも関わらず、上昇基調が続いています。原油価格が下落したとしても、ある程度の価格水準を保っていれば、ファンドのパフォーマンスには影響していないことが分かります。

◆ノルウェーのエネルギー関連企業では債務再編が進行、原油価格の影響は受けにくくなっている

原油価格が以前ほど北欧ハイ・イールド社債市場に影響を及ぼさなくなっている背景の一つとして、ノルウェーのエネルギー関連企業のほとんどは債務再編を終えていることが挙げられます。非常に厳しい経営環境をくぐり抜けた企業が残っていることもあり、長期的に見ればノルウェーのエネルギー関連企業は有望なセクターであると捉えられます。

◆原油価格（北海ブレント）は1バレル=55米ドル程度を維持する見通し

前述の通り、3月以降の原油価格の変動は、米国の原油在庫統計に投資家が振り回されたという側面があります。しかし、原油だけでなく石油精製などの在庫を合わせて考えると、極端な過剰在庫を警戒する状況ではないと考えられます。原油価格は1バレル=55米ドル程度を維持すると見ています。

基準価額＜為替ヘッジあり＞と原油価格の推移

期間：2015年4月28日～2017年5月19日、日次



（注）原油価格は北海ブレント原油先物価格

（出所）ブルームバーグデータ等を基に野村アセットマネジメント作成

基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。

ノルウェークローネには楽観的な見方、市場ではユーロの上昇期待が高まる

◆2017年3月に円高ノルウェークローネ安が進んだものの、その後は上昇

2017年3月に入り、フランス大統領選挙を控えて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高ノルウェークローネ安が進みました。ただし、ノルウェー企業は米ドルやユーロなどで収益計上していることが多いため、北欧ハイ・イールド社債市場にはあまり影響はありませんでした。その後、フランスのEU（欧州連合）離脱懸念が弱まると、ノルウェークローネは上昇しています。

◆ノルウェークローネは上昇見込む、原油価格は堅調で政治・財政状況は良好

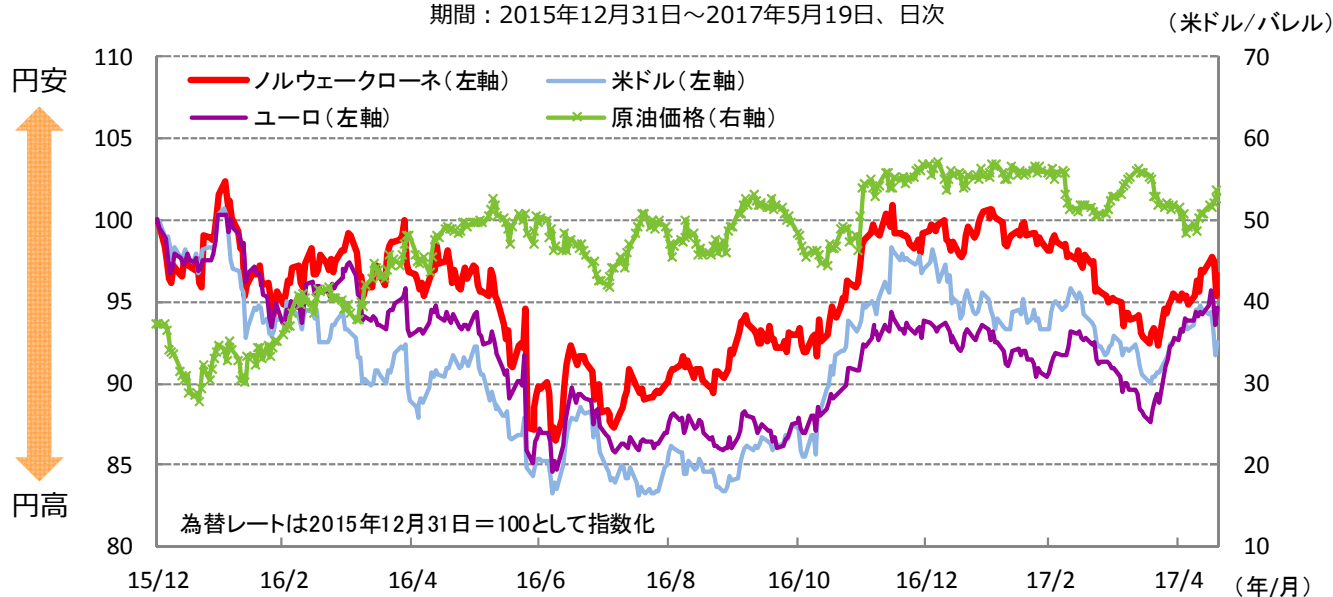
ノルウェークローネと原油価格の相関性は直近で低下してきていますが、依然として影響はあると言えます。原油価格は、在庫状況などを鑑みると1バレル=55米ドル程度を維持すると見られ、またノルウェーの政治・財政状況は良好であることから、ノルウェークローネは上昇すると見えています。

◆政治リスクの後退とECBが緩やかな引き締めに向かうとの観測などから、ユーロの環境も良好

ユーロについては、2017年最大の政治リスクと見られていたフランス大統領選挙を無事通過し、ECB（欧州中央銀行）の金融政策は緩やかながら引き締め方向にあると見られることから、ユーロ売りの材料がなくなっている状況です。ユーロに対する楽観的な見方は、ノルウェークローネやスウェーデンクローナに好影響を与える可能性があります。

為替（対円レート）と原油価格の推移

期間：2015年12月31日～2017年5月19日、日次



(注) 原油価格は北海ブレント原油先物価格

(出所) ブルームバーグデータを基に野村アセットマネジメント作成

— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

北欧経済は堅調に推移、政治リスクも見当たらず

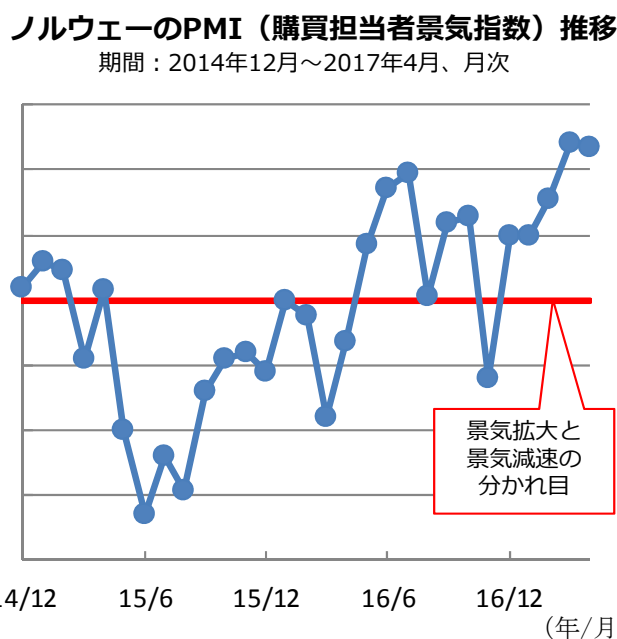
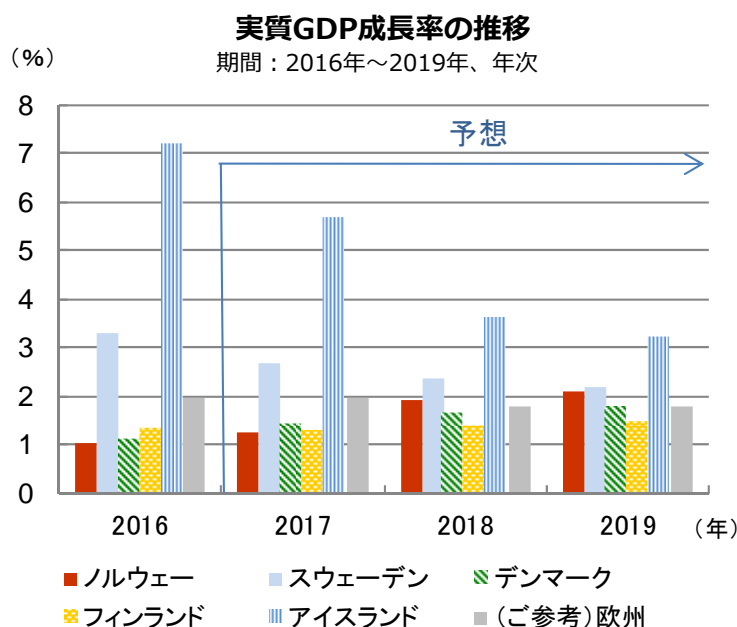
◆ノルウェー経済は2016年前半まで続いた停滞を抜け出し、緩やかな回復軌道を描く見通し

ノルウェーの経済状況は、2016年後半まではやや停滞していましたが、2017年に入ってから回復基調が鮮明となっています。DNBではノルウェーの2017年および2018年の成長率を1.5～1.7%と予想しており、政策金利については0.5%に据え置くと予想しています。

仮に景気後退を促すような出来事が国外で発生したとしても、金融政策による対応や強固な財務基盤によって、ノルウェー経済への悪影響は回避できると考えています。

スウェーデンについても、ここ数年は高い経済成長率を維持しています。一方で、インフレ率が低く、賃金上昇も抑えられていることなどから、スウェーデン中央銀行は量的金融緩和プログラムを当面続けると見られます。

なお、近年は欧州における政治リスクが注目されていますが、北欧については1人当たりの所得が高く、所得格差も少ないことなどから、ノルウェーをはじめ政治的議論になる事象はほとんど起こっていません。



* 2017年以降はIMFの予想値、2016年は一部推定値を含む場合があります。（出所）ブルームバーグデータを基に野村アセットマネジメント作成
 (出所) IMF「World Economic Outlook Database, April 2017」の情報を基に野村アセットマネジメント作成

————— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

3. 今後の運用方針について

◆ 良好なマクロ経済環境などを背景に北欧ハイ・イールド社債市場の活性化が見込まれる

北欧ハイ・イールド社債市場は、良好なマクロ経済環境などを背景に、資金の戻りが見られます。引き続き活発な債券発行が見込まれ、利回りも高水準で推移することが見込まれます。このような好ましい投資環境の中、ファンドは優良な銘柄を選別し、分散効果を意識しながら投資していきます。

セクター配分よりも個別銘柄選択を重視した運用ではあるものの、リスク分散という意味でセクターの偏りを調整しています。金融セクターについては、リスクに対して利回りが高い欧州の永久劣後債を中心に投資しています。エネルギーセクターと相関が低いことから、リスク分散効果も期待されます。工業セクターについては世界的に成長率が安定していることから恩恵を受けやすいセクターとして注目しています。エネルギーセクターについては、低い原油価格でも収益が出るように事業規模の縮小やコストカットを進めた企業、債務再編を終えている企業、長期契約顧客からの受注が継続している企業を選別しています。これらの企業は原油価格上昇があれば、すぐに収益向上につながると思われられます。

なお、ファンドのデュレーションは2017年4月末現在で1.6年と短いことから、世界的な金利上昇の影響は受けにくいと言えます。

<ご参考> ファンドが投資対象とする外国投資信託「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」の資産内容 (2017年4月末現在)

地域・国別配分	
地域・国	純資産比
北欧	58.0%
ノルウェー	39.4%
スウェーデン	13.0%
フィンランド	3.9%
デンマーク	1.7%
アイスランド	0.0%
その他の地域・国	34.0%
その他の資産	8.0%
合計	100.0%

格付別配分	
格付	純資産比
BBB以上	13.3%
BB	17.6%
B	57.5%
CCC以下	3.6%
その他の資産	8.0%
合計	100.0%

格付はDNBアセット・マネジメントの基準によります。格付表示は、S&P社を基にしています。

業種別配分	
業種	純資産比
金融	31.2%
工業	28.8%
エネルギー	13.6%
素材	4.9%
生活必需品	3.6%
その他の業種	10.0%
その他の資産	8.0%
合計	100.0%

通貨別配分《為替ヘッジあり》	
通貨	実質通貨比率
日本円	98.1%
ユーロ	1.2%
米国ドル	1.0%
スウェーデンクローナ	0.3%
英国ポンド	0.1%
その他の通貨	-0.7%
合計	100.0%

通貨別配分《為替ヘッジなし》	
通貨	実質通貨比率
ノルウェークローネ	41.2%
ユーロ	23.1%
米国ドル	20.7%
スウェーデンクローナ	11.4%
英国ポンド	2.5%
その他の通貨	0.9%
合計	100.0%

変動・固定金利債券の配分	
債券種別	純資産比
変動利付債券	55.9%
固定利付債券	44.1%

通貨別配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

————— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —————

今後とも「ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし」をご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

<ご参考> 為替ヘッジコストについて

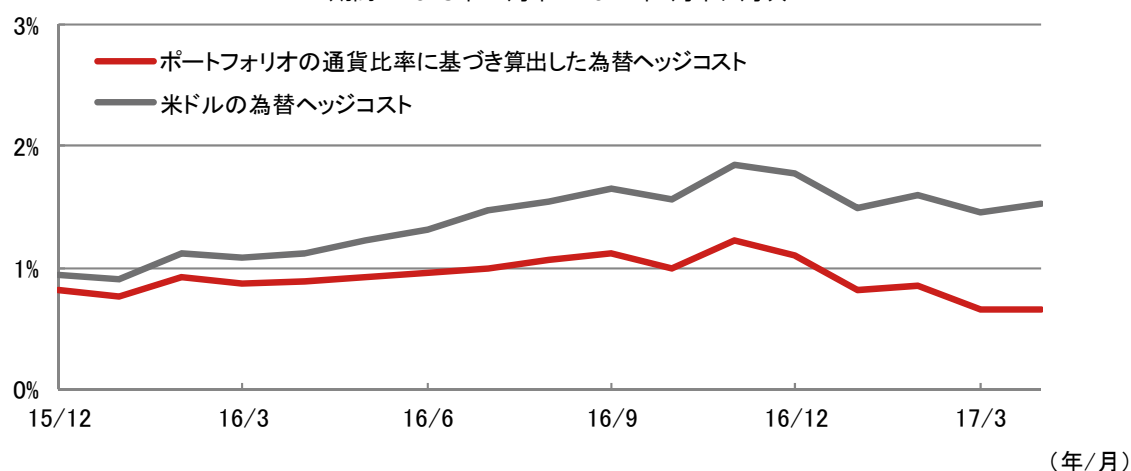
為替ヘッジ付きの外国債券ファンドへの投資では「為替ヘッジコスト」がパフォーマンスに影響します。例えば、米ドル建て資産に投資するファンドは、米ドル（対円）の為替ヘッジコストがかかり、理論的には日米短期金利差がコストとなります。これまでは世界的な低金利が続いていたため、主要通貨における対円の為替ヘッジコストは低く抑えられてきました。

しかし、米国の金融政策が利上げ方向となったことや、米ドル需要が高まっていることなどから、為替ヘッジコストの実勢値は理論値よりも上昇しています。

このような中、ファンドのポートフォリオの通貨配分に基づいて算出した為替ヘッジコストの実勢値（対円）を見ると、米ドル（対円）よりも低い水準で推移していることが分かります。

為替ヘッジコスト（対円、実勢値）の推移

期間：2015年12月末～2017年4月末、月次



各通貨の対円のスポットレート/3か月フォワードレートから算出した為替ヘッジコスト（年率換算値）を示しています。
（出所）ブルームバーグデータを基に野村アセットマネジメント作成

当資料で使用した指数

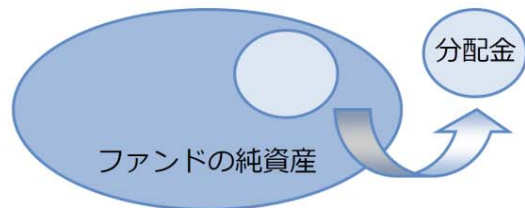
〔北欧ハイ・イールド社債〕Stamdataのデータを基にDNBアセット・マネジメントが算出したデータ〔欧州ハイ・イールド社債〕BofA・メリルリンチ・ヨーロピアン・カレンシー・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックス〔米国ハイ・イールド社債〕BofA・メリルリンチ・USハイ・イールド・コンストレインド・インデックス〔欧州・米国・日本リート〕S&P各国・地域別リート指数〔米国MLP〕Alerian MLP Index〔バンクローン〕S&P/LSTAレバレッジド・ローン・インデックス

— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。
また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。



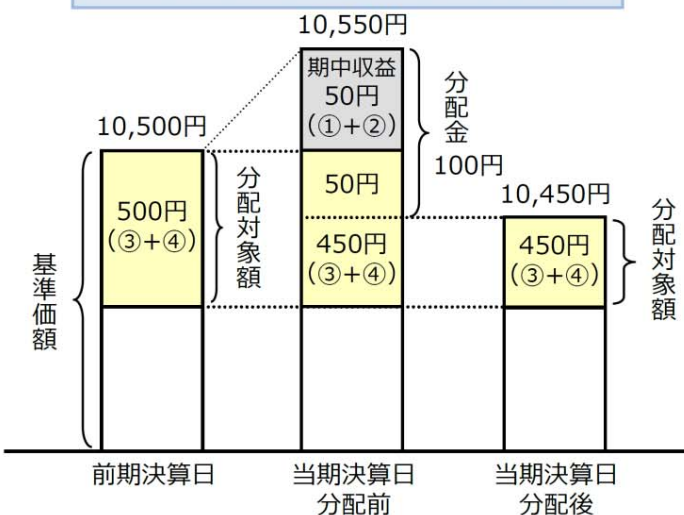
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

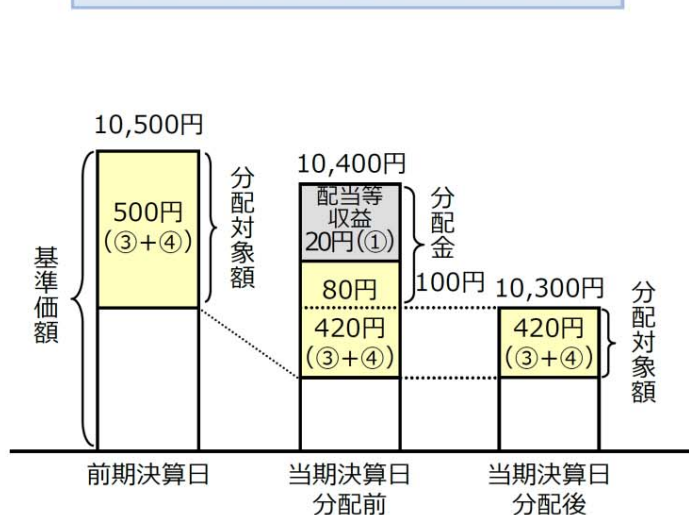
※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。

前期決算から基準価額が上昇した場合

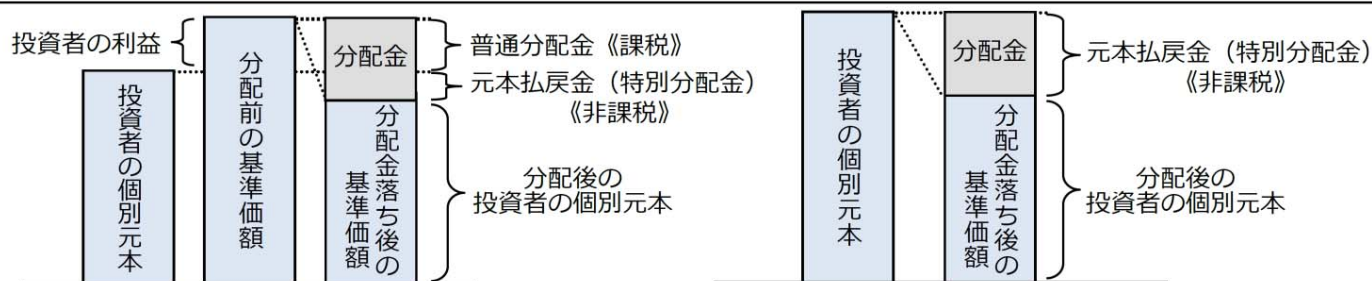


前期決算から基準価額が下落した場合



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

- ◇普通分配金 … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金） … 分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。



※投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。

（注）普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

《ファンドの特色》

- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いません。
- 北欧^{※1}市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債（投資適格債券およびハイ・イールド債券）を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
なお、北欧市場の優先証券、国債、政府保証債、地方債、短期金融商品等にも実質的に投資します。
※1 北欧とはノルウェー、スウェーデン、デンマーク、フィンランド、アイスランドの5カ国を指します。
※2 「実質的な主要投資対象」とは、外国投資信託や「野村マネーインベストメント マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資信託において、為替ヘッジを行なう「為替ヘッジあり」と為替ヘッジを行なわない「為替ヘッジなし」から構成されています。
- 各々以下の円建ての外国投資信託「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」および国内投資信託「野村マネーインベストメント マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド	投資対象
為替ヘッジあり	(外国投資信託) SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド A JPY クラス (国内投資信託) 野村マネーインベストメント マザーファンド
為替ヘッジなし	(外国投資信託) SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド B JPY クラス (国内投資信託) 野村マネーインベストメント マザーファンド

- 通常の状況においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」への投資を中心とします[※]が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。
※通常の状況においては、「SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

■各ファンドが投資対象とする外国投資信託の概要

SuMi TRUST インベストメント・ファンズーノルディック・ハイ・インカム・ボンド・ファンド(A JPY クラス、B JPY クラス)
(アイルランド籍円建外国投資信託)

- ・ファンドは北欧市場で発行される、もしくは流通している、または北欧において主要な事業活動に従事している企業が発行する社債を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いません。
なお、ファンドは北欧市場の優先証券、国債、政府保証債、地方債、短期金融商品等にも投資します。
- ・投資にあたっては、北欧を含む欧州市場全体のマクロ経済環境、業種固有の要因、ファンダメンタルズ分析、格付、潜在的な損失リスク等を考慮して発行体の選定を行いません。更に個別債券の残存期間、利回り、債券特性、流動性等を勘案し投資銘柄の選定を行いません。
- ・A JPY クラスは、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
B JPY クラスは、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングができます。
- 分配の方針

原則、毎月7日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

《投資リスク》

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

《お申込メモ》

- 信託期間 平成37年7月7日まで(平成27年4月28日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の毎決算時(原則、毎月7日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかに該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ロンドンの銀行の休業日 ・ダブリンの銀行の休業日 ・オスロの銀行の休業日
・オスロの証券取引所の休業日(半休日を含む)
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

《当ファンドに係る費用》

(2017年5月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.026%(税抜年0.95%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率※ 年1.676%程度(税込) ※ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時・スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

●BofA・メリルリンチ・ヨーロピアン・カレンシー・ハイ・イールド・コンストレインド・インデックスおよびBofA・メリルリンチ・USハイ・イールド・コンストレインド・インデックスに関する一切の知的財産権その他一切の権利はバンクオブアメリカ・メリルリンチに帰属しております。●S&P各国・地域別リーチ指数は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスーズ エル エル シーの所有する登録商標です。●Alerian MLP Indexは、Alerianの商標であり、当該インデックスに関する全ての権利はAlerianに帰属します。

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時



★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、DNBアセット・マネジメント・エーエスの提供情報に基づき、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。